



令和7年度 川口市立戸塚綾瀬小学校だより

【本校HP】⇒
ご覧ください



あ や せ

<5月号>

令和7年5月1日

本校教職員からみた、戸塚綾瀬小のよいところと課題

校長 栗原 元一

4月2日の「第1回職員会議」の冒頭で、転出入教職員の紹介をしました。その後の教職員同士の自己紹介の際、私を含めた、新たに戸塚綾瀬小に着任した教職員へ、従来から在籍している教職員より「戸塚綾瀬小のよいところと課題」を伝えてもらいました。そして、子供たちのために、これから共に頑張っていく意識を高め合いました。その一部をご紹介します。

【戸塚綾瀬小のよいところ】

- ・児童：・明るく元気な子が多い。
 - ・やる気がある。
 - ・穏やかに学習・生活している子が多い。
 - ・やさしい。
 - ・素直である。
 - ・学力が高い。
 - ・人懐っこい子が多い。
- ・教職員：・お互いに協力的である。
 - ・仲がよい。
 - ・職員室が暖かい雰囲気である。
 - ・助け合いが多い。
 - ・メリハリがある。
- ・保護者：・学校の考えをよく理解していただける。
 - ・PTA活動などが、たいへん協力的である。
- ・学校：・周りに自然が多い。
 - ・環境がよい。
 - ・学区内に公園が多い。

写真

(着任式の様子)

写真

(学校入口の掲示板)

【戸塚綾瀬小の課題（「教職員の願いや思い」と捉えてください。）】

- ・児童：・わんぱくで、元気がよすぎる時がある。⇒適切な生活指導を継続する。
 - ・朝食を食べずに登校する子がいる。⇒家庭への啓発をし、協力をお願いする。
- ・教職員：・個別に指導が必要な児童への対応に力を入れる。
- ・その他：・暑さ対策を今後も継続する。

いかがでしょうか。このような「よさの認識」と「課題意識」をもち、本校教職員は、日々、教育活動をしてきています。そして、今年度も教育活動をしていきます。

今後も、保護者・地域に支えられている本校のよさを生かしながら、教職員一丸となり、開校29年目（28歳）となった「戸塚綾瀬小学校」をさらによりよい学校にしていきます。

川口市教育大綱（令和3～7年度）
一人ひとりが輝く、
しなやかさとたくましさをそなえた人材を育てる
川口の教育